



POサンポ

学校標語「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

令和2年 4月 15日
練馬区立南田中小学校
校長 原田 知樹
3年 学年便り No.2

保護者会資料

1、学校の教育目標

考え表現する子 助け合う子 がんばりぬく子

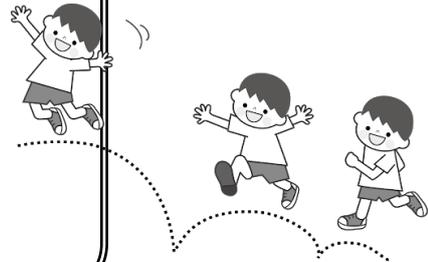


2、学年目標

相手の話を受けて話す

相手の気持ちを考えて行動する

自分の力で解決できるまでやる



3、学年の基本方針

(1) 目標とする児童の姿

① 「相手の話を受けて話す」とは

- ・よそ見や手遊び等をせずに落ち着いて聞けるようにする。
- ・相手の話が分からなかったときは質問ができる。
- ・相手の話と自分の考えを比べて考えられる。
- ・自分の考えを順序立てて話す。



② 「相手の気持ちを考えて行動する」とは

- ・友達が困っていることに気付く。
- ・困っている人を助けることができる。
- ・相手がどうしてほしいか考えたり、聞いたりできる。

③ 「自分の力で解決できるまでやる」とは

- ・やるべきことは、最後までやり遂げる。
- ・すぐに人に頼らず、まずは自分で解決のために努力する。
- ・自分の力だけではできないときには、助言を求めることができる。

(2) 自ら学ぶ力を付ける／伸ばす

①忘れ物をしない

学習道具の忘れ物があると、課題に取り組むことができないだけでなく、学習への意欲も低下してしまいます。

※ノートを忘れた場合は、ノート代わりの用紙を渡します。必ず家で貼り、学習経過が分かるようにしてください。

※ノートの残りがわずか（目安：漢字、算数10ページ、国語、社会、理科5ページ）になったら、新しいノートを準備してください。

②聴く力を伸ばす

正確に聞き取り、内容を理解していることで、課題にスムーズに取り組めます。

③整理整頓ができる

身の回りが整っていると、課題にすぐに取り組み、集中力も増します。

④切り替えを速くする

いくつもやり残した課題ができたり、何をするのが分からなくなったりすることがなくなっていきます。

⑤基礎学力を付ける

間違えたこと、分からなかったこと、やり残したことをそのままにしないことで、学習したことが、本人の力となっていきます。

※テスト類の直しは最後までやり遂げる。（間違えは消さずに直す）

※授業中の課題をその時間内に終わらせる（担任も努力します）

※終わらなかったときは、休み時間や給食準備中や火曜日の6校時に居残ってもらい補充しますが、学校でも終わらなかったときは、持ち帰ることもあります。

⑥宿題は毎日取り組む。〈学習習慣の定着〉

毎日の学習を定着させるため、宿題には必ず取り組むことが大切です。

⑦得意なことは伸ばし、苦手なことにも取り組む。

苦手意識が強くなると、取り組み自体を避けるようになってしまいます。結果も大切ですが、チャレンジしたことや過程を認め、大切にしてください。

(3) 中学年としての生活力を付ける

①人に迷惑をかけない

*時間を守る (時間を有効に使う子に)

*役割を果たす (自分の仕事を覚え、自分から責任をもって行う)

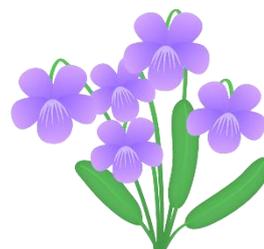
*約束を守る (集団生活する上で、約束、マナーは欠かせない)

②自分から行動できる

*周囲の様子に気付き行動できる

*自分から気付き行動できる

*先を見通して行動できる



4、中学年の心と体

3年生は、本格的な児童期に入り、2年生までに作られた自己をさらに拡張し、活発に活動する、心身ともに発達の著しい時期です。

<心の発達>

○集団の中で育っていきます

3年生の初期は、自己中心的で周りのことが良く見えていないことがあります。しかし、集団遊びを好むようになるにつれて周囲を認識し、友達との関係が大事になってきます。この時期、集団の中に入る楽しさを覚え、友達関係が広がると同時に情報処理や判断力の未熟さから喧嘩やトラブルも多くなります。仲間と行動することで様々な体験をしながら、集団の中での自分の立場や役割を意識し始め、集団の中で活躍できることに喜びを感じることもできます。また、男女を意識し始めるのもこの時期です。そして、徐々に人や物事を表面だけでなく判断できるようになります。相手の置かれた状況や気持ちを考えたり、トラブルの原因について複数の事実から考えたりすることができるようになり、からかわれてもあまりむきにならず、受け流すこともできるようになってきます。

○考える力と学ぶ力が向上します

脳の働きも急速に進歩し記憶力が大きく伸びます。思考力もつき、物事を一般化したり、創造的な考え方もできるようになったりします。そして、知的好奇心も旺盛になり、好きなことに熱中しだすようにもなります。

<体の発達>

幼児体型から少年少女の体型へと変わり始めます。心肺機能が発達し始め、敏速性、瞬発力、持久力が付いてきます。そして、体力が増すことにより、活動的になり、行動範囲が広がります。

3年生の子供たちは、人間関係や行動範囲の広がりとともに様々な問題が起きる可能性もあります。また、発達には個人差があり、発達の時期、早さや程度も人それぞれです。人と比べることなく、子供たち一人一人の様子をしっかりと見つめて、心と体、そして、社会性の発達を促しながら上手に乗り越えていけるよう、私たち大人は注意深く見守り、連携して育てていく必要があります。

5、学年の学習内容

<国語>

○「話すこと・聞くこと」

- ・ 目的を意識して、伝え合うために必要な事柄を選ぶ。
- ・ 話の中心が明確になるように構成を考える。



〈理科〉

- 植物の育ち方／昆虫の育ち方 ※観察の仕方
- ゴムや風の力 ○音のふしぎ ○動物のすみか
- 地面のようすと太陽 ○太陽の光 ○電気の通り道
- 磁石の不思議 ○ものの重さ

〈体育〉

低学年では「〇〇遊び」として、運動に親しんだり、様々な動きを経験することをねらいとしていましたが、中学年からは、「〇〇運動」となり、運動量が増えたり、運動の仕方を学んだりします。（運動は楽しむという前提は変わりません。）

〈外国語活動〉 ※年間35時間、担任とALTで授業を行います。

- ・アルファベットが分かる。
- ・ゆっくりと話された簡単な単語を聞き取る。
- ・簡単な英語でのやりとりができる。



〈総合的な学習の時間〉

課題を見付け、自分で調べ、発信する（紙面、発表など）学習です。3年生から始まるので、調べる力や発信する力、表現する力を優先に付けていきたいと思えます。

*3年生では、本を活用して資料を集め、簡単な形式でまとめる力を育てていきます。

〈特別の教科 道徳〉

道徳の授業後に、道徳のノートと教科書を持ち帰ります。教材について、家の方の考えを話したりお子さんの考えを聞いたりして交流してください。授業中に聞いた友達の意見や家の方の考え、授業後の自分の考えと比べながら、考えたことをノートの右ページに書かせてください。

〈その他〉

- ・音楽は、リコーダーが始まります。購入していただいたリコーダーは、5月の音楽の時間に児童に渡します。
- ・書写では、毛筆が始まります。習字セットの学校での一括購入を希望される場合は、本配布した専用の申込用封筒で申し込んでください。申し込みは、5月中旬の予定です。5月の学年日よりお知らせします。

6、5月7日の持ち物

校帽、ランドセル、マスク（着用して）、防災頭巾、連絡袋、連絡帳、筆箱、
雑巾2枚（1枚には名前）、課題、うわばき（4月6日に忘れた人）、健康観察カード（5月分）

上記のものを持ってきてください。道具箱や体育着などのその他の持ち物については、5月7日（木）に担任から子供たちに直接お知らせします。

7、その他

○学校への届け出やお子さんの持ち物については、本日配付された「学校のきまり」についてのお手紙をよくお読みください。